

令和3年度

事業報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

社会福祉法人大阪府家内労働センター

目 次

1 組織体制	3
1) 組織図	
2) 体制	
2 本部業務	3
1) 会議等	
2) 定款の変更等	6
3) 消防・避難訓練等	
4) 貯水槽清掃作業	7
5) 健康管理	
6) 助成金等	
7) 職員研修	8
3 公益事業	
1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業	9
2) 在宅ワーク共同受注事業	
3) 重度障がい者家内労働援助事業	
4) 在宅ワーク支援事業	10
4 障害福祉サービス事業	13
1) 就労継続支援B型	
(1) 経営理念	
(2) 基本方針	
(3) 日常支援活動	
(4) 就労支援活動	15
(5) 福利厚生活動	16
(6) 健康管理	17
・新型コロナウイルスに対する対応状況	18
(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等	19
(8) 土・日・祝日の開所	20
(9) 令和3年度の新たな取組み等	
2) 就労移行支援事業	21
3) 就労定着支援事業	
5 JOIN(じょいん)PR活動の取組	22
6 地域貢献の取組(再掲)	22

令和3年度 事業報告

1 組織体制

1) 組織図

理事会 ————— 評議員会
 理事長 ————— 事務局
 連合授産場— 就労継続支援B型、就労移行支援、就労定着支援

2) 体制（令和4年3月31日現在）

役員 理事 6名、監事 2名

評議員 7名

会員 正会員13名

賛助会員 法人会員9法人、個人会員21名

職員 14名

事務局長 1名

総務課長 1名、在宅ワーク電話相談員(非常勤) 1名

施設長 1名、

施設課長(兼サービス管理責任者) 1名

主任支援員(常勤) 3名

支援員(常勤) 2名

〃 (非常勤) 4名

(再掲 社会福祉士2名、介護福祉士2名、准看護師1名、社会福祉主事3名 計8名)

2 本部業務

1) 会議等

第1回理事会(決議省略)

決議があったものと みなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の 意思表示
令和3年5月24日 (月)	審議事項 1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度決算報告について 3 令和2年度会計の監事監査結果について 4 理事候補者の推薦について 5 監事候補者の推薦について 6 理事及び監事の報酬等の額について 7 社会福祉充実残額の算定及び承認社会福祉充実計画の 継続について 8 嘱託員就業規則の改正について 9 定時評議員会の開催日時等について	理事6名 監事2名

	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 連合授産場(就労移行支援、就労継続支援B型)運営規程の改正について 2 評議員の選任結果について 3 令和3年度賛助会員の募集について 4 被服の寄贈を受けたことについて 5 今後の予定について 	
--	--	--

第2回理事会(決議省略)

決議があったものとみなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意思表示
令和3年6月9日 (水)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事長及び常任理事の選定について 	<p>理事6名 監事2名</p>

第3回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和3年11月4日 (木)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度補正予算について 2 令和3年度上半期における事業実績及び決算状況について 3 定款の変更について 4 施設名「連合授産場」の変更及び関連する定款施行細則等の改正について 5 就業規則及び非常勤職員就業規則の改正について 6 自動車管理規則の改正について 7 第1回臨時評議員会の開催日時等について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 職務執行状況報告について(理事長、常任理事) 2 就労移行支援事業の指定更新を受けたことについて 3 連合授産場(就労移行支援、就労継続支援B型)運営規程の改正について 4 上汐会館にかかる動向について 5 今後の予定について 	<p>理事5名 監事2名</p>

第4回理事会(決議省略)

決議があったものと みられた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の 意思表示
令和4年3月23日 (水)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度補正予算について 2 令和4年度事業計画について 3 令和4年度収支予算について 4 職員給与規程及び非常勤職員就業規則の改正について 5 就業規則及び非常勤職員就業規則の改正について 6 公印規程の改正について 7 退職金規程の改正について 8 団体役員賠償責任保険補償制度の加入について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上汐会館にかかる動向について 2 参与の任期満了について 3 大阪地方労働審議会臨時委員の就任について 4 今後の予定について 	理事6名 監事2名

定時評議員会(決議省略)

決議があったものとみ なされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の意 思表示
令和3年6月9日(水)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度決算報告について 3 令和2年度会計の監事監査結果について 4 理事の選任について 5 監事の選任について 6 理事及び監事の報酬等の額について 7 承認社会福祉充実計画の継続等について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度の事業計画及び同予算について 2 上汐会館にかかる動向について 3 今後の予定について 	評議員7名

第1回臨時評議員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和3年11月25日 (木)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 定款の変更について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設名「連合授産場」の変更について 2 上汐会館にかかる動向について 3 今後の予定について 	評議員5名 理事5名 監事2名

監事監査

年月日	監査事項	出席者
令和3年5月19日 (水)	1 令和2年度業務執行及び財産の管理状況等について	監事2名

第1回評議員選任・解任委員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和3年4月27日 (火)	審議事項 1 委員長の選出について 2 評議員選任について	委員2名

2) 定款の変更等

- 令和3年12月10日付けで申請した定款の一部変更は、令和4年1月13日付けで大阪市長から認可を受けた。変更内容は、第22条の2(責任の免除)及び第22条の3(責任限定契約)の追加である。
- 就労移行支援事業について、令和3年9月24日付けで大阪市長から事業者指定の更新を受けた。有効期間は令和9年9月30日まで。
- 施設名「連合授産場」を「JOIN(じょいん)」に令和4年1月1日から変更した。
- 「新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画」を令和3年4月30日に作成した。

3) 消防・避難訓練等

内容	実施年月日	参加者	備考
防火管理者選任の届出	令和3年4月14日(水)	—	施設長の人事異動による
消防用設備等点検	令和3年5月12日(水)	—	令和3年5月28日天王寺消防署に報告済
地震避難訓練	令和3年9月3日 (金)	利用者38名 職員 12名 合計 50名	
通報、避難誘導、初期消火の各訓練	令和3年10月28日(木)	利用者45名 実習生1名 職員11名 計 57名	自衛消防訓練として、自衛消防訓練サポートセンター職員の立会いのもとで実施
消防用設備等点検	令和3年12月8日(水)	—	消火器・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識
通報、避難誘導、初期消火の各訓練	令和4年3月16日(水)	利用者44名 職員11名 介護等体験実習生4名 計 59名	自衛消防訓練として実施

4) 貯水槽清掃作業

ビル管理法施行規則第4条2項及び簡易専用水道の規則に基づく清掃を令和3年12月1日(水)に実施した。

5) 健康管理

健康診断の実施 実施日 令和3年7月2日から令和3年7月26日まで
人 数 14名
場 所 医療法人聖授会総合健診センター

6) 助成金等

よい美代子氏福祉基金 100,000円
障害福祉サービス事業所・施設における感染防止対策支援事業助成金(障害分)
7,000円

7) 職員研修

施設内研修

実施日	研修会名	参加人数
令和3年6月15日	支援について	14名
令和3年10月7日	性的指向・性自認・LGBT&性暴力について	14名
令和3年11月5・9日	虐待防止について	14名

施設外研修

実施月日	研修会名	開催者・場所	参加人数	研修日数	研修内容
令和3年9月6日	大阪市集団指導	大阪市福祉局	1	1	実施指導における指導事項 他
令和3年9月29・30日、10月1・4日	就労支援基礎研修	大阪障害者職業センター	1	4	障害者雇用施策、事業所見学 等
令和3年10月22日	大阪府社会保険協会	学務事務講習会	1	1	年末調整の基礎を学ぼう
令和3年11月15日	マッサ・市民セミナー	大阪府社会福祉協議会	1	1	利用者本位の福祉サービスとは
令和3年11月25日	就労支援実践研修	高齢・障害・求職者雇用支援機構	1	1	企業へのアプローチ 他
令和3年11月29日	年末調整等説明会	天王寺納税協会	1	1	源泉所得税の年末調整
令和4年1月12日	企業トップクラス研修会	大阪東公共職業安定所	1	1	公正採用と人権 他

3 公益事業

1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業

令和3年度大阪府認定内職あっせん所数 13か所（令和4年3月31日現在）

① 大阪労働局へ委託状況届の提出

14か所(令和4年4月12日付け)

② 大阪府等への自動車税課税免除申請手続き

9か所 延べ13台

③ 家内労働法遵守の周知徹底について

大阪労働局から家内労働法のあらまし等をわかりやすく説明した「家内労働のしおり」の周知依頼があったので、内職あっせん所長宛に「家内労働のしおり」を送付するなど家内労働法の周知徹底を図った。

④ 大阪府認定内職あっせん制度の啓発、及び新規認定申請事業所の開拓

認定制度の問い合わせや内職者を募集している5事業所に対し、訪問や資料送付を行うなど、当該制度のメリットなどを説明した。その結果、令和3年度において1所が新規に認定申請を行った。

また、当センターのホームページを更新し、認定制度について周知した。

2) 在宅ワーク共同受注事業

内職発注企業から内職仕事の依頼が寄せられ、在宅ワーク支援ナビへの登録や地元の障がい者施設等への情報提供や調整を行った。

3) 重度障がい者家内労働援助事業

障がい者の生きがいや生活の安定を図るため、家内労働資材の集配、作業指導、検品、完成品の梱包、納品を行った。

令和3年度は、和泉市の2名(令和4年3月31日現在)対象に在宅の作業支援と生活支援を行った。

4) 在宅ワーク支援事業

① 大阪府との委託契約状況

ア 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間、次の業務について委託契約を締結した。

件名:ホームワークサポート事業

事業内容:ワーカーに対する支援として、仕事発注企業並びに在宅就業情報の収集、提供、電話相談及びマッチング等を行うとともに、在宅就業から一般就労に移行を希望するワーカーへの支援を行う。

② 事業の実施結果

相談件数(令和3年4月から令和4年3月末まで)

相談内容	件数	備考
相談件数	1,875	
仕事紹介	1,610	
仕事発注	130	
仕事内容相談	8	
PS 利用方法	14	
トラブル相談	0	
その他	113	

登録件数等(令和4年3月末現在)

項目	件数	備考
ワーカー登録人数	4,820 人	
仕事登録件数	356 件	
企業登録件数	1,218 件	
総募集人数	1,685 人	

マッチング数(令和3年4月から令和4年3月末まで)

	件数	備考
仕事検索数	1,081	100%
成立数	804	74.4%
不成立数	277	25.6%

仕事発注件数・新規分(令和3年4月から令和4年3月末まで)

区分	件数	備考
仕事発注件数	101	
電話登録	35	
ネット直接入力	46	
その他	20	

アンケート(40歳代までの女性を対象に聞き取り)

相談内容	4～3月計
総件数	1,875
アンケート聞き取り	393
育児中	145
育児中以外	248
現在勤務中	90
現在求職活動中	0
求職活動したい	67
求職活動しない	88
未定	46
無回答	102

一般就労移行サイトの紹介

	4～3月計
OSAKA 仕事フィールド*	26
その他一般就労	1

一般就労移行相談・スキルアップ情報 アクセス件数

相談内容		4～3月計
一般就労移行相談	就職活用シート	250
お仕事をお探しの方	女性・ママの方	337
	障がいのある方	196
	若者サポート	157
	中高年の方	255
	その他の方	119
再就職に向けてスキルアップしたい	各種セミナー・イベントに参加したい方	176
	スキルアップ・職業訓練を受けたい方	415
	障がい者の方を対象とした職業訓練	221
計		2,126

③ 保存データの整理

個人情報管理及びデータ整理の必要性から、登録データについて随時整理した。

④ 内職詐欺における警告表示・相談等

ア 登録時の ID 取得確認自動配信メール時に警告文面を掲載し、新規登録者に注意を促した。

イ おおさか在宅ワーク支援ナビ TOP ページに警告文を掲載し被害防止に努めた。

ウ 内職詐欺の電話相談があった場合は、実際被害に遭われたり、遭いそうになっているワーカーには大阪府消費生活センターへの相談を勧める。

エ 賃金の不払いやトラブル等金銭が絡む相談については、大阪労働局労働基準部賃金課を紹介した。

内職を始める際にも、後々、トラブルにならないように最初に話し合いをするなど、家内労働法の啓発に努めた。

⑤ その他

下記の情報サービスに関する各種データについて、更新を行った。

ア 仕事発注の新規登録があった際には、その都度最新のデータを「What's New」にて情報の更新を行った。

携帯サイトにおいては、月1回の新規仕事情報の更新を行った。

イ ワーカーに対するお知らせ(ワーカー削除や年末年始の相談等)の掲載。

4 障害福祉サービス事業（JOIN（じょいん））

事業所番号 第 2711700241 号

1) 就労継続支援 B 型

(1) 支援理念

～社会へ 地域へ 新たな一歩をふみだそう！！～

(2) 基本方針

- ① 利用者一人ひとりの将来を考え、将来を見据えて支援をします。
- ② 利用者を中心に、ご家族や関係機関と連携し、楽しい生活を支援します。
- ③ 利用者の個性に応じた目標を設定します。目標達成に向け、段階的で具体的なサービスを提供します。

(3) 日常支援活動

- ① 定員 54 名
- ② 職員配置 配置基準 6 : 1
- ③ 作業の実施体制
 - ア 作業時間等 9 : 30～16 : 00 休憩 45 分
但し、コロナ感染症予防対策のため随時時短を実施
 - イ 作業内容 日用品の組立・袋詰め、文具の袋入れ、レジャー用品・贈答品熨斗付け包装、金属製品（蝶番・ネジ）の組立・袋入れ、種子袋詰めなど
- ④ 工賃について
 - ア 取引業者数 15 社（令和 4 年 3 月 31 日現在）
事業収入 令和 3 年度 4,254,378 円
 - イ 工賃

月額工賃	6,500 円（皆勤出勤の場合）
特別工賃 夏期	12,500 円（皆勤出勤の場合）
冬期	22,000 円（皆勤出勤の場合）
期末	5,000 円（皆勤出勤の場合）
 - ウ 工賃向上計画

目標工賃	令和 3 年度 8,600 円
平均月額工賃	令和 3 年度実績 8,350 円
- ⑤ その他日常支援活動
 - ア 清掃技術の習得
作業場、トイレ、玄関、外回り等を毎日昼食後、全員班編成で清掃を実施している。
 - イ 三者面談
前期はコロナ感染症予防対策の為、職員と利用者の二者面談を実施し、その結果をご家族に報告する形をとった。後期は、希望者に対しては保護者等を交え三者面談を実施。

前期 4月1日～8月3日

後期 10月13日～11月19日

ウ 個別日常生活活動支援

コロナ禍の影響により中止

※ コロナ感染者減少期に休日余暇活動実施（11/13・11/20・12/4）

エ 社会資源の情報提供及び支援

障がい者基幹相談支援センター等との連携

グループホーム、ケアホームの入居者に対し、支援者との連携を実施

一人暮らしの利用者に対し金銭管理の支援

オ 防災・安全

9月3日（金）地震発生に備えた避難訓練を実施。（雨天のため施設内のみ）

3月16日（水）自衛消防・初期消火訓練、避難訓練の予定

カ 送迎サービス

10月1日より、新規利用者の通所訓練の補助や、現利用者が身体的・精神的な理由により、単独通所が困難な場合にサービスを提供する。現在1名が利用。4月には新規入所者1名を加え、2名が利用予定。

(4) 就労支援活動

基本方針

～障がい者自らの意欲や能力に応じて働くことができるように支援～

- ア. 作業訓練を通じて能力の維持・向上を図る。
- イ. 社会人としての挨拶、接遇、マナー、コミュニケーション能力を身につける。
- ウ. 利用者自らが職業生活を設計・選択することができるようにする。
- エ. 利用者やご家族の意向を尊重し、関係機関、企業等とも連携しながら企業実習、就職活動、短期委託訓練など就労に向けた支援を行う。
- オ. 就職者等には、継続して働けるように職場定着支援を行う。

① 就職者等の状況

(R4.3.31. 現在)

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
就職者(一般企業)	3	4	1	1	0	0
同(就労継続A型)						
計	3	4	1	1	0	0
離職者	2 27年度就職	2 28・29 年度就職	2 24・29 年度就職	2 28・30 年度就職	1 24年度就職	1 28年度就職
離職理由	自己都合	雇用契約終了	雇用契約終了	雇用契約終了	自己都合	自己都合

② 就職者への職場定着支援

平成28年度から令和4年3月末まで延べ9名が就職し、一般企業で就労中の3名の就職者を対象に職場定着支援を実施した。さらに、平成27年以前の就職者も従来から職場定着支援を実施している。その中には、ジョブコーチと連携支援した結果、離職せずに継続することができたケースや、職員の巡回訪問などを行いながら悩み相談を実施したケースがあった。

③ 就職希望者への支援

区分	人数	実施場所	内容
求職者訓練	2	大阪市職業リハビリテーションセンター 大阪府夕陽丘高等職業専門校	組立・物流科 清掃
企業面接支援	1	当施設内	企業面接(ドン・キホーテ)を受け るに際し、履歴書の書き方支援や面 接対応の訓練を実施した。

(5) 福利厚生活動

活動種目	実施日	参加者	活動内容
音楽サークル	9月の平日昼休み	利用者30名	当事業所にて区民まつり発表練習(昼休み)
音楽サークル	11月28日(日)	〃	第47回天王寺区民まつりオンライン発表
芋掘り	10/5,13,18,21	利用者16名	公用車でのグループ外出(利用者4名グループ)
大仙公園	11/3, 12/1,2	利用者12名	公用車でのグループ外出(利用者4名グループ)
自然遊学館	12/6,8,10,13	利用者16名	公用車でのグループ外出(利用者4名グループ)

※ 緊急事態宣言等発出のため上記以外の福利厚生活動は実施せず。

(6) 健康管理

基本方針:

「職場と家庭における生活リズムを確立し、健康を維持する力を養う。」

活動種目	実施年月日	参加者	概要
制限食昼食弁当の手配	通年	希望者3名	健康診断で要精密検査や厳重な体重管理が必要との所見が出た利用者で、揚げ物抜き等の弁当希望者に対して、宅配弁当業者の協力を得て実施。
体重測定	通年 毎週木曜日	利用者25名	健康管理・食育研修の一環として、体重測定を実施し経過を記録。(希望者のみ)
食育研修 大阪夕陽丘学園短期大学の協力による食育研修打ち合わせ	6月14日(月)	-	大阪夕陽丘学園短期大学 森教授と令和3年度食育研修について打ち合わせ。
大阪夕陽丘学園短期大学の森教授とゼミ学生18名による食育研修	11月24日(水)	利用者45名	当事業所2階にて、スライドや質問紙を用い、「元気になる食べ方」について食育指導。学生による人形劇もあり、興味深く学習する。

活動種目	実施年月日	参加者	概要
健康診断	8月5日(木) 8月19日(木)	49名	場所: 家内労働センター・大阪市リハビリテーションセンター診療所 内容: 身長・体重・血圧測定・胸部X線・視力・検尿等検査と問診を実施。健康状態の確認を行うとともに、メタボなど生活習慣病の予防と改善を支援。

啓発活動(機関紙「すばる」を通じて啓発)

新型コロナウイルス対策	4月	15時降所の継続
感染の疑わしい場合	6月	外出回避、家族の健康観察など
感染予防と熱中症予防	7月	マスク着用時の熱中症予防
ワクチン接種について	8月	全職員が8月初旬に2回目接種完了予定
新型コロナウイルス対策	9月	新型コロナ変異株に対する注意喚起
ワクチン接種について	10月	新型コロナ対策・入浴効果
インフルエンザについて	11月	インフルエンザの特徴
新型コロナウイルス対策	12月	外食時の感染予防対策
新型コロナウイルス対策	1月	3密回避
新型コロナウイルス対策	2月	予防対策とオミクロン株について
新型コロナウイルス対策	3月	オミクロン株の特徴・食習慣について

令和3年度 新型コロナウイルスに対する対応状況

- 令和3年4月14日、感染者急拡大（1000人超）のため、注意喚起プリント配布。
- 令和3年4月28日、「ゴールデンウィーク中の対応について」「コロナを知ろう」プリント配布。
- 令和3年4月30日、コロナ発生時のBCP（業務継続計画）作成。
- 令和3年5月11日、「スマホ検査センターについて」プリント配布。
※スマホ検査センター：障がい者施設でのクラスター発生防止等のため、利用者と職員を対象に無料PCR検査を実施。3年度は4名が利用。
- 令和3年5月28日、職員のワクチン接種促進のため、ワクチン接種にかかる特別有給休暇の取得を実施。
- 令和3年6月7日、「コロナ感染予防について」プリント配布。
コロナ対応フロー図更新。
- 令和3年6月21日、ワクチン接種希望者の状況把握のため、利用者アンケート実施。
- 令和3年10月7日、職員対象の無料PCR検査（大阪市）利用開始。月2回の検査実施。
- 令和4年1月28日、「コロナウイルス陽性者発生の場合の職員の動き（休日対応含む）」を作成。
- 令和4年1月31日(月)、利用者1名の陽性判明。「新型コロナウイルス感染者の発生について」配布。陽性確認後、3日間を閉所とするため、2月1日(火)まで閉所。
- 令和4年2月2日、「新型コロナウイルス感染者の発生とその後について」配布。
- 令和4年2月21日(月)、利用者1名の陽性判明。「新型コロナウイルス感染者の発生について」配布。2月23日(水)まで閉所。
- 令和4年3月1日、「新型コロナウイルス感染者の発生について」配布。閉所条件を、複数の感染者発生などリスクが高い場合に限定。今回は閉所せず。（大阪市施設指導課：閉所等については事業所の判断）
- 令和4年3月23日、「4月1日からの変更について」配布。登所時刻を10:00から9:25に変更。

(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等

① 地元関係機関・団体等との連携・交流(イベント等への参加)

※新型コロナウイルス感染防止のため開催せず。

② 福祉教育の実践(介護等体験受入)

大学名	期間	受入人数
四天王寺大学	6月21日～25日 6月28日～7月2日 7月5日～7月9日 11月8日～11月12日	14名
大阪女学院短大	2月14日～2月18日 3月14日～3月18日	4名
平安女学院大学	3月7日～11日 3月14日～3月18日	7名

③ 現場実習、見学の受入

	活動内容	実施年月日	参加者	内容
ア	支援学校関係	6/9,1/28	進路指導担当 2組3名	支援学校進路指導担当による見学
イ	ご家族、関係機関等からの実習依頼	10/25～29 2/3半日	成人女性1名 支援学校2年生1名	当事業所での実習体験
ウ	障がい者、ご家族の見学受入れ	7/28・7/29・9/14 10/7・10/27 11/9・12/27 1/24・3/30	見学者受入9組 合計17名	インターネット検索、パンフレット配布、関係機関や保護者からの紹介。見学者のうち当事者は6名、そのうち2名が通所に至る。

④ その他

ア	支援学校への作業資材の提供	随時	—	支援学校3校(東住吉・生野・東淀川)から作業実習資材の提供依頼あり。内職資材提供者の協力を得て提供。
イ	地元関係機関、団体に参画	7月30日	施設長	天王寺区社会福祉施設連絡会へ参加。 (コロナ対策等の情報共有)

(8) 土・日・祝日の開所（レクリエーション活動）

活動種目	実施日	参加利用者数	活動内容
芋の天ぷら	11/13(土)	29名	芋の天ぷらと室内ゲーム
イベント見学	11/20(土)	12名	クレオ大阪中央のイベント見学
ボッチャ大会	12/4(土)	25名	当事業所にてボッチャ大会

※ 新型コロナウイルス感染者減少期のみ開催。

(9) 令和3年度の新たな取組み等

- ① 支援向上委員会(7/2～)の開催
- ② 業務日誌作成(10/1～)による情報共有の促進
- ③ 送迎支援(10/1～)の開始
- ④ 新型コロナウイルス感染予防対策として大阪市のPCR検査利用（10月～）

2) 就労移行支援事業

平成 27 年 10 月 1 日から就労移行支援事業を実施。これにより連合授産場として就労継続支援 B 型とともに多機能型の運営を行った。

令和 3 年 9 月 24 日付で、大阪市長から事業者指定の更新を受けた。新たな有効期間は、令和 3 年 10 月 1 日から令和 9 年 9 月 30 日までとなる。

① 事業の内容

定員 6 名

② 実施状況

ア 広報活動の実施

支援学校及び支援機関等に施設紹介パンフレットを送付したほか、支援機関等からの問合せに対応した。

就労継続支援 B 型利用者の三者面談において、ご家族へ説明した。

イ 利用者の状況

新型コロナウイルスの影響もあり、利用者なし。

3) 就労定着支援事業

平成 30 年 9 月 1 日から事業所指定をうけた。

- ・事業所番号 第 2711701009 号
- ・指定の有効期間 令和 5 年 8 月 31 日まで

【主なサービス】

就労継続支援等を利用して一般就労に移行した障がい者の就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう就労先・家族との連絡調整等の支援を行った。

- ・就労に伴う生活課題の把握（月 1 回以上の利用者との定期的な対面支援）
- ・就労先への定期的な訪問（月 1 回以上の訪問に努める）
- ・把握された生活課題を解決するための家族や就職先などとの連絡調整

【職員配置】

基準は、前年度の平均利用者数の数に応じて配置。

- ・管理者 1 名
- ・サービス管理責任者 1 名
- ・就労定着支援員 2 名

【支援実績】

利用者 2 名

サービス利用 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

5 JOIN（じょいん）PR活動の取組み

JOIN（じょいん）の利用者獲得のため、施設のPR活動に努めた。

令和3年4月から令和4年3月までの間、施設PR用チラシを作成し、訪問などのPR活動を行った。訪問時には当施設の就労支援活動やその結果など施設の強み・特徴のPRを行うことや施設見学を促すとともに、訪問先の進路状況や進路決定スケジュール情報を収集した。

訪問先	国立、大阪府立支援学校等	8校
	私立高等専修学校	2校
	障がい者相談支援センター他	185か所
	合計	195か所

来所見学 支援学校進路担当者など2か所 3人

文書送付

国立・府立支援学校	21校
区役所・基幹相談支援センター他	467か所

6 地域貢献の取組み

前述「3 公益事業」のほか、「4 障害福祉サービス事業（JOIN（じょいん）」の（7）地元関係機関・団体等との連携、交流等」の取組みを行った。